

人権問題について考えてみませんか？

二十歳のつどい、楽しかったね！久しぶりに会えてよかった！ところで、人権って知ってる？

私も会えてめっちゃうれしかった。人権？正直、あんまりわかんないかな・・・

だよ。でも、今はSDGsの時代で、人権の世紀って言われるぐらいだから、大切なことかも。

私もちょっと勉強した方がいいかな・・・

このサイト、勉強できておもしろいよ。おすすめ。クイズ形式。



<https://logoform.jp/form/dV7M/162228>

見てみるね！教えてくれてありがとう！また遊ぼうね！

私たちは、だれもが平和に暮らしたい、自由で平等な社会生活を送りたいという願いをもっています。けれども、私たちの周りには、今なお同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、LGBT（性的少数者）、ハンセン病回復者やその家族などに対する人権侵害が存在します。

また、近年の国際化、情報化などの進展により、新たな人権問題も生じています。

こうした人権問題を解決していくためには、一人ひとりがこの問題を自分自身に関わる問題としてとらえ、自らの課題として行動に移すことが求められています。

二十歳を迎えたこの機会に、人権問題に関心をもち、正しい知識と豊かな人権感覚を身につけ、差別のない、明るい社会を築いていきましょう。ぜひ、上のページに記載のQRコードから、クイズに挑戦してみてください。

《人権問題の一例》

- 性別による差別…職場での昇進・昇格や賃金などの労働条件で、性別により差をつける。
- 子どもへの差別…教師や保護者による子どもへの体罰をする。
- 高齢者への差別…高齢者の意思に関わらず家族が一方向的に施設に入所させる。
- 障がい者への差別…障がい者が結婚したり、子どもを生み育てることに周囲が反対する。
- 同和問題（部落差別）…結婚をする際に、差別に繋がる身元調査を行う。
- 外国人への差別…外国人という理由で、アパートなどへの入居を断る。
- ハンセン病回復者への差別…ハンセン病が遺伝する病気であるという誤った認識を持つ。
- SNSによる差別…SNSなどで他人を誹謗中傷する書込みを行う。
- LGBT（性的少数者）への差別…性的指向及びジェンダーアイデンティティを理由とした、LGBT（性的少数者）に対する偏見や抑圧。

人権問題に興味関心のある方は、高松市教育委員会作成の「人権ナビ」を手にとってぜひご覧ください。4コマ漫画も掲載しており、分かりやすく学んでいただけたと思います。「人権ナビ」は最寄りのコミュニティセンターにて無料で配布しています。



高松市人権尊重シンボルマーク

このシンボルマークは「人」の文字をモチーフにのびのびと前向きに歩む姿をデザイン化しています。

「人権ナビ」



《お問い合わせ》

高松市教育委員会人権教育課

電話: (087) 839-2640

FAX: (087) 839-2624

ホームページ:

高松市人権教育課

